



日乗連ニュース

発行：日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2010.07.20

No. 33-76

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

E-mail:office30@alpajapan.org

命と安全を守り労働のルールを考えるシンポジウム 7月31日

「いのちⅡ」

羽田空港 24 時間国際空港化、予想される高稼働

深夜早朝勤務の急増

疲労に関する最新の科学的知見の紹介

シンポジウム いのちⅡ は、航空機乗務員の疲労と安全に関わる国際民間航空条約上の新たな要請等を踏まえ、疲労のメカニズムとその管理を労働科学研究所所長の佐々木氏が科学的視点で解明し、医師・看護師・パイロット・客室乗務員からは職場の現状と要求を報告します。さらに、過労死等の社会問題について弁護士からの報告を加えて、命と安全を守る社会の実現と労働のルールを考えることをテーマにいたします。

シンポジウム プログラム

基調講演 日乗連 HUPER 機長 河野剛治 「航空における疲労リスク管理」
全国医師ユニオン 医師 植山直人 「医師の過重労働と医療事故」
労働科学研究所 理学博士 佐々木司 「疲労を科学する」

パネルディスカッション

いのちを守る人の命が危ない
疲労を科学的に検証
ヒューマンエラーを未然に防ぐためには



みなさんの参加をお待ちしております

日時 2010年7月31日(土) 13:00~16:30 (開場 12:30)

場所 The Grand Hall 品川

東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F

品川駅港南口 南へ徒歩3分

<http://www.tg-hall.com/>

主催 日本乗員組合連絡会議

共催 安全会議 航空連 全国医師ユニオン 日本医療労働組合連合会

